

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名 日本電信電話株式会社 上場取引所 東

コード番号 9432 URL http://www.ntt.co.jp/ir/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鵜浦 博夫

問合せ先責任者 (役職名) 財務部門 I R室長 (氏名) 中山 和彦 (TEL) 03 (5205) 5581 四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日 配当支払開始予定日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2, 609, 117	1.3	348, 926	△1.0	356, 084	2.7	166, 717	6.5
25年3月期第1四半期	2, 575, 932	1.5	352, 307	0.9	346, 573	$\triangle 1.5$	156, 560	2.3

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 26年3月期第1四半期 220,856百万円 (9.3%)

25年3月期第1四半期 202,015百万円(20.2%)

	基本的1株当たり	希薄化後1株当たり
	当社株主に帰属する	当社株主に帰属する
	四半期純利益	四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	141. 29	_
25年3月期第1四半期	127. 93	_

### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1 株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	19, 427, 602	10, 561, 782	8, 253, 691	42. 5	7, 083. 69
25年3月期	19, 549, 067	10, 522, 003	8, 231, 439	42.1	6, 944. 17

<sup>(</sup>注) 25年3月期については、7ページ「2. その他の情報 (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」 に記載のとおり、既公表値から変更しております。

### 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭		
25年3月期	_	80.00	_	80.00	160.00		
26年3月期	_						
26年3月期(予想)		80.00	-	80.00	160.00		

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益	営業収益営業利益		益	税引前当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		基本的1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	11, 000, 000	2.8	1, 230, 000	2.3	1, 280, 000	6.9	585, 000	12. 1	503. 22

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

<sup>(</sup>注)通期の「税引前当期純利益」及び「当社株主に帰属する当期純利益」の対前期増減率については、7ページ「2.その他の情報 (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり前連結会計年度数値を変更したため、既公表値から変更しております。

### ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無新規 -社 (社名)-、除外 -社 (社名)-
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用: 無
- (3) 会計方針の変更
  - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無

詳細は、添付資料7ページ「2. その他の情報」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)
  - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
  - ② 期末自己株式数
  - ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	1, 323, 197, 235株	25年3月期	1, 323, 197, 235株
26年3月期1Q	158, 029, 177株	25年3月期	137, 822, 603株
26年3月期1Q	1, 179, 990, 268株	25年3月期1Q	1, 223, 765, 662株

- ※ 平成26年3月期通期業績予想の「基本的1株あたり当社株主に帰属する当期純利益」については、平成25年5月10日 に当社取締役会で決議した取得株数:5,000万株(上限)、取得総額:2,500億円(上限)の自己株式を取得する前提 の数値となっております。
- ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想ご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ及び19ページをご覧ください

当社は、平成25年8月5日(月)に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催いたします。その模様及び説明内容については、当日使用する資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	6
(3)連結業績予想に関する定性的情報	6
2. その他の情報	7
(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)	7
(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1)四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(4)継続企業の前提に関する注記	14
(5) セグメント情報	14
(6) 株主資本	15
(7)後発事象	15
4. (参考) 四半期財務諸表	16
(1)四半期貸借対照表	16
(2) 四半期損益計算書	18
≪予想の前提条件その他の関連する事項≫	19

(別紙) 株式の状況(平成25年6月30日現在)

### 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ① 連結業績

平成26年3月期第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(単位:億円)

	平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	平成26年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)	増減	増減率
営業収益	25, 759	26, 091	332	1.3%
営業費用	22, 236	22, 602	366	1.6%
営業利益	3, 523	3, 489	△34	△1.0%
税引前四半期純利益	3, 466	3, 561	95	2.7%
当社に帰属する 四半期純利益	1,566	1, 667	102	6.5%

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年6月30日)において、NTTグループは平成24年11月に策定した中期経営戦略「新たなステージを目指して」に基づき、お客様に選ばれ続ける"バリューパートナー"へと進化を遂げるため、グローバル・クラウドサービスの拡大およびネットワークサービスの競争力強化を推進しました。

#### 《グローバル・クラウドサービスの拡大》

NTTグループは、データセンターやIPバックボーンなどの情報通信基盤から、ICTマネジメント、アプリケーションに至るまで、総合的にクラウドサービスを提供できる企業グループとしての強みを活かし、グローバル・クラウドサービスの拡大に努めました。

具体的には、最先端で競争も激しいマーケットである北米に、研究開発拠点として、新会社NTT Innovation Institute, Inc. (NTT  $I^3$ [エヌ・ティ・ティ・アイキューブ]) を設立するとともに、「NTT clouds」という新たな統一ブランドでNTTグループのクラウドの展開を開始しました。また、急成長しているマネージド・セキュリティ・サービス市場における競争力を強化するため、米国に本拠地を置くSolutionary, Inc. と、同社の全株式を買収することで合意しました。

さらに、グローバル・クラウドサービスの基盤となるデータセンターの提供を推進しました。統一された品質の提供とサービスレベルの更なる高度化を図るため、データセンターサービスのブランド「 $Nexcenter T^{M}$ 」を新たに創設するとともに、総延床面積約 2 万㎡と都内最大規模を誇る「東京第 6 データセンター」およびデータセンター業界最高品質水準  $Tier T^{M}$  に対応した総延床面積約 T 万㎡の「香港 ファイナンシャル データセンター」の提供を開始するほか、マレーシアやインドにおいても新たなデータセンターの建設に着手しました。

### 《ネットワークサービスの競争力強化》

固定通信分野においては、引き続き「フレッツ光」について、新規加入の拡大と長期継続利用の促進に努めました。 東日本エリアで、「フレッツ光」2回線の月額利用料金をまとめてお支払いいただく方を対象に月額利用料を割り引く 「単身&かぞく応援割」の提供を開始するとともに、多機能オンラインストレージサービス「フレッツ・あずけ~る」 の事前申込の受付を開始しました。

移動通信分野においては、スマートフォン「 $Xperia^{TM}ASO-04E$ 」(\*1)と「GALAXYS4SC-04E」を「ドコモのツートップ」として、スマートフォンのユーザ基盤の拡大に努めました。また、高速・大容量通信が可能なXi サービスエリアの拡大のため、受信時最大75Mbps 対応の基地局数を17,300局へ拡大するとともに、受信時最大112.5Mbps の超高速通信サービスを全国130都市へ拡大しました。さらに、スマートフォンを便利・安心にお使いいただくためのサービスをパッケージ化した「おすすめパック」「あんしんパック」の提供を開始しました。

また、既存のネットワークサービスの競争力を強化するため、固定・移動通信サービスに関連するコストの削減に向けた取り組みを実施しました。具体的には、ネットワークのシンプル化や既存設備の有効活用による設備効率の更なる向上を図るとともに、無派遣工事の拡大による光開通コストの削減や、保守運用業務の更なる効率化に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のNTTグループの営業収益は2兆6,091億円(前年同期比1.3%増)、営業費用は2兆2,602億円(前年同期比1.6%増)となりました。営業利益は3,489億円(前年同期比1.0%減)、税引前四半期純利益は3,561億円(前年同期比2.7%増)、当社に帰属する四半期純利益は1,667億円(前年同期比6.5%増)となりました。

- (注) 当社の連結決算は米国会計基準に準拠して作成しております。
- (\*1) 「Xperia」はSony Mobile Communications ABの商標または登録商標。

#### ② セグメント業績

各事業の種類別セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

### 【地域通信事業セグメント】

平成26年3月期第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(単位:億円)

	平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	平成26年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)	増減	増減率
営業収益	9, 004	8, 668	△337	△3.7%
営業費用	8, 798	8, 235	△563	△6.4%
営業利益	206	433	227	110.3%

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、「フレッツ光」契約数の拡大が伸び悩んだ結果、固定電話契約数の減に伴う固定音声関連収入の減少分をIP系・パケット通信収入の増加で補えず、8,668億円(前年同期比3.7%減)となりました。一方、当第1四半期連結累計期間の営業費用は、人員減に伴う人件費の減少や販売関連経費の削減などにより8,235億円(前年同期比6.4%減)となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、433億円(前年同期比110.3%増)となりました。

契約数 (単位:千契約)

		平成25年3月期末 (平成25年3月31日)	平成26年3月期 第1四半期連結会計期間末 (平成25年6月30日)	増減	増減率
フ	レッツ光	17, 300	17, 521	220	1.3%
	NTT東日本	9, 750	9, 902	151	1.6%
	NTT西日本	7, 550	7, 619	69	0.9%
V	かり電話	15, 169	15, 412	242	1.6%
	NTT東日本	8, 085	8, 233	149	1.8%
	NTT西日本	7, 084	7, 178	94	1.3%

- (注) 1. 「フレッツ光」は、NTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」および「フレッツ 光WiFi アクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」、「フレッツ・光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」および「フレッツ 光WiFiアクセス」を含めて記載しております。
  - 2. ひかり電話は、チャネル数(単位:千)を記載しております。

### 【長距離・国際通信事業セグメント】

平成26年3月期第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(単位:億円)

	平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	平成26年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)	増減	増減率
営業収益	4, 023	4, 160	137	3.4%
営業費用	3, 717	3, 817	100	2.7%
営業利益	305	343	38	12.4%

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、固定音声関連収入の減少はあったものの、システムインテグレーション収入の増加や為替変動の影響などにより、4,160億円(前年同期比3.4%増)となりました。一方、当第1四半期連結累計期間の営業費用は、経費の削減による減少はあったものの、為替変動の影響などにより、3,817億円(前年同期比2.7%増)となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、343億円(前年同期比12.4%増)となりました。

### 【移動通信事業セグメント】

平成26年3月期第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(単位:億円)

	平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	平成26年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)	増減	増減率
営業収益	10, 723	11, 136	413	3.9%
営業費用	8, 042	8, 669	627	7.8%
営業利益	2, 681	2, 466	△214	△8.0%

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、「月々サポート」の割引影響や課金MOU(\*1)の減少などの影響により移動音声関連収入は減少したものの、スマートフォンの販売増に伴う通信機器端末販売収入の増加や新領域(\*2)の順調な拡大などにより、1兆1,136億円(前年同期比3.9%増)となりました。一方、当第1四半期連結累計期間の営業費用は、継続的な経費の効率化に努めたものの、収益連動経費の増加などにより、8,669億円(前年同期比7.8%増)となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、2,466億円(前年同期比8.0%減)となりました。

- (\*1) MOU (Minutes Of Use) : 1 契約当たり月間平均通話時間
- (\*2) 新領域事業:メディア・コンテンツ、金融・決済、コマース、メディカル・ヘルスケア、M2M、アグリ ゲーション・プラットフォーム、環境・エコロジー、安心・安全の8分野

契約数 (単位:千契約)

		平成25年3月期末 (平成25年3月31日)	平成26年3月期 第1四半期連結会計期間末 (平成25年6月30日)	増減	増減率
护	<b>携帯電話サービス</b>	61, 536	61, 623	87	0.1%
	FOMA	49, 970	47, 425	△2, 545	△5.1%
	Хi	11, 566	14, 198	2, 632	22.8%
i	モード	32, 688	30, 689	△1, 998	△6.1%
S	; pモード	18, 285	19, 921	1,636	8.9%

- (注) 1. 携帯電話サービス契約数、「FOMA」サービス契約数および「Xi」サービス契約数には、通信モジュールサービス契約数を含めて記載しております。
  - 2. 平成20年3月3日より、「2 in 1」を利用する際にはその前提として原則「F OMA」契約を締結することが条件となっており、携帯電話サービス契約数および「F OMA」サービス契約数には、その場合の当該「F OMA」契約を含んでおります。

### 【データ通信事業セグメント】

平成26年3月期第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(単位:億円)

	平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	平成26年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)	増減	増減率
営業収益	2, 965	2, 933	△32	△1.1%
営業費用	2, 817	2, 862	45	1.6%
営業利益	148	71	△77	△52.1%

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、為替変動の影響はあるものの、既存大規模システムの規模縮小による減収などにより2,933億円(前年同期比1.1%減)となりました。一方、当第1四半期連結累計期間の営業費用は、不採算案件や為替変動の影響などにより、2,862億円(前年同期比1.6%増)となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、71億円(前年同期比52.1%減)となりました。

### 【その他の事業セグメント】

平成26年3月期第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(単位:億円)

	平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	平成26年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)	増減	増減率
営業収益	2, 507	2, 896	389	15.5%
営業費用	2, 354	2, 758	404	17.2%
営業利益	153	137	△15	△10.0%

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、金融事業の増収などにより、2,896億円(前年同期比15.5%増)となりました。一方、当第1四半期連結累計期間の営業費用は、収益連動経費の増加などにより、2,758億円(前年同期比17.2%増)となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は、137億円(前年同期比10.0%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、4,976億円の収入となりました。前年同期比では、905億円(22.2%)増加しておりますが、これは、携帯端末の割賦債権の回収が増加したことなどによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」については5,462億円の支出となりました。前年同期比では、507億円 (10.2%) 支出が増加しておりますが、これは、期間3ヶ月超の資金運用に伴う短期投資の償還による収入が減少したことなどによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」については487億円の支出となりました。前年同期比では、286億円 (142.7%) 支出が増加しておりますが、これは、自己株式を取得したことなどによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間末におけるNTTグループの現預金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して907億円(9.4%)減少し、8,707億円となりました。

(単位:億円)

	平成25年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年6月30日まで)	平成26年3月期 第1四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年6月30日まで)	増減	増減率
営業活動による キャッシュ・フロー	4, 071	4, 976	905	22.2%
投資活動による キャッシュ・フロー	<b>△</b> 4, 955	△5, 462	△507	△10.2%
財務活動による キャッシュ・フロー	△201	△487	△286	△142. 7%

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日発表の連結業績予想から変更はありません。なお、当社は年次での業績管理を実施しているため、第2四半期連結累計期間の業績予想は作成しておりません。

連結業績予想の前提条件その他の関連する事項については、19ページをご参照ください。

### 2. その他の情報

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① その他の包括利益累積額からの組替額の報告

平成25年4月1日より、会計基準アップデート(Accounting Standards Update、以下「ASU」)2013-02「その他の包括利益累積額からの組替額の報告」を適用しております。

当該基準は、構成要素別にその他の包括利益累積額の変動を組替とその他の変動とに区分して財務諸表の本表または注記のいずれかで開示すること、及び、構成要素別にその他の包括利益累積額からの重要な組替の影響に関する情報を、全額が当期純利益に組替えられる場合には当期純利益が表示される計算書の各項目の特定により、全額が当期純利益に組替えられない場合には組替影響に関する追加情報が開示されている注記への相互参照により開示することを要求しております。当該基準の適用による経営成績及び財政状態への影響はありません。

#### ② 会計上の見積りの変更

NTTグループは、平成25年4月1日より、メタルケーブル設備の見積り耐用年数について使用実態を踏まえた見直しを行い、耐用年数を延長しております。この変更はFASBの会計基準編纂書250「会計上の変更及び誤謬の修正」に準拠し、会計上の見積りの変更として将来にわたって適用されます。当該事象による当連結会計年度の「税引前四半期純利益」、「当社に帰属する四半期純利益」、「1株当たり当社に帰属する四半期純利益」への影響額は、それぞれ5,785百万円、3,579百万円、及び3.03円であります。

### ③ 持分法の遡及適用

当第1四半期連結累計期間より持分法適用となったフィリピンの通信事業者Philippine Long Distance Telephone Companyについて、FASBの会計基準編纂書323「投資―持分法及びジョイント・ベンチャー」に基づき、過年度に遡及して持分法を適用しております。これに伴い、四半期連結財務諸表及び四半期連結財務諸表注記の前連結会計年度数値を既公表のものから変更しております。遡及適用による前連結会計年度数値への影響額は以下のとおりです。

連結貸借対照表の主な項目に対する影響額は、「関連会社投資」140,512百万円、「市場性のある有価証券及びその他の投資」 $\triangle$ 303,601百万円、「繰延税金資産」58,467百万円、「その他の包括利益( $\triangle$ 損失)累積額」 $\triangle$ 85,456百万円であります。

連結損益計算書の主な項目に対する影響額は、「営業外損益」の「その他、純額」 $\triangle$ 3,452百万円、「持分法による投資利益( $\triangle$ 損失)」1,614百万円、「当社に帰属する当期純利益」 $\triangle$ 2,139百万円であります。

「1株当たり当社に帰属する当期純利益」に対する影響額は、△1.77円であります。

### ④ 勘定科目の組替え再表示

当第1四半期連結累計期間より、移動通信事業の新領域における取り組みの拡大など直近の事業実態を踏まえ、「移動音声関連収入」の一部及び「IP系・パケット通信収入」の一部を「その他の営業収入」へ、「その他の営業収入」の一部を「システムインテグレーション収入」へ組替えるなどの見直しを行っております。これに伴い、過年度財務諸表の一部の金額について組替え再表示を行っております。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1)四半期連結貸借対照表

() 14 /4-		百万円)
(単4)/	•	白力円)

			(単位:百万円
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)	増減(△)
資産の部			
流動資産			
現預金及び現金同等物	961, 433	870, 729	△90, 704
短期投資	53, 753	35, 521	△18, 232
受取手形及び売掛金	2, 428, 099	2, 275, 957	△152, 142
貸倒引当金	△44 <b>,</b> 961	$\triangle 43,693$	1, 268
未収入金	357, 255	322, 707	△34, 548
棚卸資産	350, 721	371, 990	21, 269
前払費用及びその他の流動資産	338, 794	482, 177	143, 383
繰延税金資産	224, 194	218, 998	△5, 196
流動資産合計	4, 669, 288	4, 534, 386	△134 <b>,</b> 902
有形固定資産			
電気通信機械設備	13, 432, 047	13, 293, 165	△138, 882
電気通信線路設備	15, 143, 239	15, 197, 001	53, 762
建物及び構築物	5, 993, 215	6, 016, 939	23, 724
機械、工具及び備品	1, 868, 972	1, 900, 770	31, 798
土地	1, 139, 636	1, 147, 246	7, 610
建設仮勘定	334, 326	354, 629	20, 303
小計	37, 911, 435	37, 909, 750	△1, 685
減価償却累計額	△28, 134, 748	△28, 184, 894	△50, 146
有形固定資産合計	9, 776, 687	9, 724, 856	△51, 831
投資及びその他の資産			
関連会社投資	551, 883	570, 055	18, 172
市場性のある有価証券及びその他の 投資	357, 222	380, 964	23, 742
営業権	824, 216	862, 019	37, 803
ソフトウェア	1, 340, 682	1, 316, 384	△24, 298
その他の無形資産	278, 272	284, 444	6, 172
その他の資産	997, 989	1, 016, 645	18, 656
繰延税金資産	752, 828	737, 849	△14, 979
投資及びその他の資産合計	5, 103, 092	5, 168, 360	65, 268
資産合計	19, 549, 067	19, 427, 602	△121, 465

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)	増 減(△)
負債及び資本の部			
流動負債			
短期借入金	77, 455	323, 827	246, 372
1年以内の返済予定長期借入債務	703, 304	575, 335	△127, 969
買掛金	1, 436, 643	1, 116, 960	△319, 683
短期リース債務	16, 368	16, 088	△280
未払人件費	437, 609	358, 933	△78, 676
未払利息	8, 971	8, 217	△754
未払法人税等	228, 736	103, 313	△125, 423
未払消費税等	54, 667	56, 641	1, 974
前受金	183, 723	200, 803	17, 080
その他の流動負債	351, 913	457, 292	105, 379
流動負債合計	3, 499, 389	3, 217, 409	△281, 980
固定負債			
長期借入債務	3, 234, 631	3, 340, 782	106, 151
長期リース債務	36, 254	35, 881	△373
未払退職年金費用	1, 505, 571	1, 521, 926	16, 355
ポイントプログラム引当金	156, 233	137, 537	△18, 696
繰延税金負債	198, 824	208, 636	9, 812
その他の固定負債	396, 162	403, 649	7, 487
固定負債合計	5, 527, 675	5, 648, 411	120, 736
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
株主資本			
資本金	937, 950	937, 950	-
資本剰余金	2, 827, 612	2, 827, 248	△364
利益剰余金	5, 227, 268	5, 299, 155	71, 887
その他の包括利益 (△損失) 累積額	△192, 932	△138, 793	54, 139
自己株式	△568, 459	$\triangle 671,869$	△103, 410
株主資本合計	8, 231, 439	8, 253, 691	22, 252
非支配持分	2, 290, 564	2, 308, 091	17, 527
資本合計	10, 522, 003	10, 561, 782	39, 779
ー 負債及び資本合計	19, 549, 067	19, 427, 602	△121, 465

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

/ >> / LL		<del></del>	TT \
(単位	٠	白h	円)
( <del>+ 1</del> 1 <del>/ -</del>		$\Box$ $/$	1 1/

	前第1四半期連結累計期間 当第 (自 平成24年4月1日 (自 至 平成24年6月30日) 至	平成25年4月1日	増 減 (△)
営業収益			
固定音声関連収入	433, 124	390, 972	△42, 152
移動音声関連収入	337, 598	271, 251	△66, 347
IP系・パケット通信収入	926, 196	940, 507	14, 311
通信端末機器販売収入	168, 419	231, 616	63, 197
システムインテグレーション収入	455, 079	487, 339	32, 260
その他の営業収入	255, 516	287, 432	31, 916
営業収益合計	2, 575, 932	2, 609, 117	33, 185
営業費用			
サービス原価 (以下に個別掲記する科目を除く)	562, 434	556, 644	△5, 790
通信端末機器原価 (以下に個別掲記する科目を除く)	179, 425	198, 084	18, 659
システムインテグレーション原価 (以下に個別掲記する科目を除く)	303, 173	336, 601	33, 428
減価償却費	460, 283	456, 494	△3, 789
減損損失	170	82	△88
販売費及び一般管理費	718, 140	712, 222	△5, 918
営業権及びその他の無形資産の一時償却	_	64	64
営業費用合計	2, 223, 625	2, 260, 191	36, 566
営業利益	352, 307	348, 926	△3, 381
営業外損益			
支払利息、社債発行差金償却及び社債発行費	△13, 916	△12, 348	1, 568
受取利息	4, 324	4, 361	37
その他、純額	3, 858	15, 145	11, 287
営業外損益合計	△5, 734	7, 158	12, 892
税引前四半期純利益	346, 573	356, 084	9, 511
法人税等	132, 973	137, 561	4, 588
当年度分	112, 197	119, 718	7, 521
繰延税額	20, 776	17, 843	△2, 933
持分法による投資利益(△損失)調整前利益	213, 600	218, 523	4, 923
持分法による投資利益 (△損失)	2, 918	3, 089	171
四半期純利益	216, 518	221, 612	5, 094
控除: 非支配持分に帰属する四半期純利益	59, 958	54, 895	△5, 063
当社に帰属する四半期純利益	156, 560	166, 717	10, 157
株当たり情報:			
期中平均発行済株式数(自己株式を除く)(株)	1, 223, 765, 662	1, 179, 990, 268	
当社に帰属する四半期純利益(円)	127. 93	141. 29	

# 【四半期連結包括利益計算書】 【第1四半期連結累計期間】

		4第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	増減	(△)
四半期純利益	216, 518	221, 612		5, 094
その他の包括利益 (△損失)				
未実現有価証券評価損益	△195	10, 668	1	0,863
未実現デリバティブ評価損益	1, 361	△3, 785	Δ	5, 146
外貨換算調整額	45, 748	54, 735		8, 987
年金債務調整額	3, 855	2, 979		△876
その他の包括利益 (△損失) 合計	50, 769	64, 597	1	3, 828
四半期包括利益(△損失)合計	267, 287	286, 209	1	8, 922
控除:非支配持分に帰属する四半期包括利益	65, 272	65, 353		81
当社に帰属する四半期包括利益(△損失)合計	202, 015	220, 856	1	8, 841

### (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

その他

営業活動によるキャッシュ・フロー

(単位:百万円) 前第1四半期連結累計期間 当第1四半期連結累計期間 平成24年4月1日 (自 平成25年4月1日 増 減 (△) 至 平成24年6月30日) 至 平成25年6月30日) 営業活動によるキャッシュ・フロー 四半期純利益 216, 518 221,612 5,094 四半期純利益から営業活動による キャッシュ・フローへの調整: 減価償却費 460, 283 456, 494 △3, 789 減損損失 170 82  $\triangle$ 88 繰延税額 20,776 17,843  $\triangle 2,933$ 営業権及びその他の無形資産の一時償却 64 64 固定資産除却損 21, 719 17, 515  $\triangle 4,204$ 持分法による投資 (△利益) 損失  $\triangle 2,918$  $\triangle 3,089$  $\triangle 171$ 受取手形及び売掛金の (△増加) 減少額 223, 403 190, 190 △33, 213 棚卸資産の(△増加)減少額 △1,844  $\triangle 20,698$  $\triangle 18,854$ その他の流動資産の(△増加)減少額 △112, 483 △118,086  $\triangle 5,603$ 買掛金及び未払人件費の増加(△減少)額 △373, 192 △255, 444 117, 748 未払消費税等の増加 (△減少) 額 7, 362 1,377  $\triangle 5,985$ 未払利息の増加(△減少)額  $\triangle 1,293$  $\triangle 1,433$  $\triangle 140$ 前受金の増加(△減少)額 13,652 5, 161 8,491 未払法人税等の増加(△減少)額 △93, 517 △32, 902 △126, 419 その他の流動負債の増加(△減少)額 55,004 93,815 38,811 未払退職年金費用の増加(△減少)額 12,087 20,059 7,972 その他の固定負債の増加(△減少)額  $\triangle$ 26, 112 △13, 950 12, 162

 $\triangle 7,328$ 

407, 126

4,015

497, 599

11, 343

90, 473

					(単	位:百万円)
	前第	1 四半期連結累計期間	当第 :	1 四半期連結累計期間		
	(自	平成24年4月1日	(自	平成25年4月1日	増	減 (△)
	至	平成24年6月30日)	至	平成25年6月30日)		
投資活動によるキャッシュ・フロー						
有形固定資産の取得による支出		△438, 573		△426, 547		12, 026
無形固定資産の取得による支出		△121, 210		△105, 344		15, 866
有形固定資産の売却による収入		2, 906		805		△2, 101
長期投資による支出		$\triangle 4,062$		△10, 106		△6, 044
長期投資の売却及び償還による収入		896		2, 206		1, 310
新規連結子会社の取得による支出(取得現金 控除後)		△6, 057		△13, 003		△6, 946
短期投資による支出		$\triangle 217, 227$		△20, 081		197, 146
短期投資の償還による収入		285, 200		36, 674		△248, 526
その他		2, 590		△10, 806		△13, 396
投資活動によるキャッシュ・フロー		△495, 537		△546, 202		△50, 665
財務活動によるキャッシュ・フロー						
長期借入債務の増加による収入		42,670		201, 872		159, 202
長期借入債務の返済による支出		△74, 710		△242, 615		△167, 905
短期借入債務の増加による収入		620, 168		775, 604		155, 436
短期借入債務の返済による支出		△473, 174		△536 <b>,</b> 421		△63, 247
配当金の支払額		△85, 664		△94, 830		△9, 166
自己株式の売却及び取得(純額)		3		△103, 410		△103, 413
非支配持分からの子会社株式取得による支出		$\triangle 9$		$\triangle 2,719$		△2, 710
その他		△49, 337		△46, 143		3, 194
財務活動によるキャッシュ・フロー		△20, 053		△48, 662		△28, 609
現預金及び現金同等物に係る換算差額		4, 508		6, 561		2, 053
現預金及び現金同等物の増加(△減少)額		△103, 956		△90, 704		13, 252
現預金及び現金同等物の期首残高		1, 020, 143		961, 433		△58, 710
現預金及び現金同等物の四半期末残高		916, 187		870, 729		△45, 458
3- <b>0</b> -2-1-3- <b>2</b> -1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1		*		·		
補足情報		1 Ⅲ 水 和 净 外 田 ⇒ 1. 廿四田	业 左 -	1 Ⅲ 水和净补田 到 和 田	(単位	立:百万円)
	削第.	1 四半期連結累計期間 平成24年 4 月 1 日	当第 . (自	l 四半期連結累計期間 平成25年4月1日	増	減 (△)
	至	平成24年6月30日)	至	平成25年6月30日)	<b>7</b> H	V24 (Δ1)
現預金支払額:						
支払利息		15, 282		13, 102		△2, 180
法人税等(純額)		220, 461		254, 104		33, 643

# (4)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

# (5) セグメント情報

## 【第1四半期連結累計期間】

① 営業収益

(単位:百万円)

			(中匹:口刀口)
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	
	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日	増減(△)
地 域 通 信 事 業			
外部顧客に対するもの	794, 905	763, 216	△31, 689
セグメント間取引	105, 528	103, 563	△1,965
小計	900, 433	866, 779	△33, 654
長距離・国際通信事業			
外部顧客に対するもの	376, 575	391, 871	15, 296
セグメント間取引	25, 693	24, 128	△1,565
小計	402, 268	415, 999	13, 731
移 動 通 信 事 業			
外部顧客に対するもの	1, 065, 812	1, 103, 871	38, 059
セグメント間取引	6, 469	9, 702	3, 233
小計	1, 072, 281	1, 113, 573	41, 292
データ通信事業			
外部顧客に対するもの	259, 484	269, 018	9, 534
セグメント間取引	36, 969	24, 262	△12, 707
小計	296, 453	293, 280	△3, 173
その他の事業			
外部顧客に対するもの	79, 156	81, 141	1, 985
セグメント間取引	171, 558	208, 437	36, 879
小計	250, 714	289, 578	38, 864
セグメント間取引消去	△346, 217	△370, 092	△23, 875
合計	2, 575, 932	2, 609, 117	33, 185

## ② セグメント別損益

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	
	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日	増 減(△)
セグメント利益			
地域通信事業	20, 585	43, 280	22, 695
長距離・国際通信事業	30, 527	34, 303	3, 776
移動通信事業	268, 063	246, 643	△21, 420
データ通信事業	14, 787	7, 087	△7, 700
その他の事業	15, 268	13, 744	$\triangle 1,524$
合計	349, 230	345, 057	△4, 173
セグメント間取引消去	3, 077	3, 869	792
営 業 利 益	352, 307	348, 926	△3, 381

### (6) 株主資本

### ① 配当に関する事項

当第1四半期連結累計期間の配当金支払額は以下のとおりであります。

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年 6月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	94, 830	80	平成25年 3月31日	平成25年 6月26日

② 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

#### ③ その他

平成25年 5 月10日、当社の取締役会は、平成25年 5 月13日から平成26年 3 月31日にかけて、発行済普通株式総数 5,000万株、取得総額2,500億円の範囲内で自己株式を取得することを決議し、平成25年 5 月から平成25年 6 月にかけて普通株式20,201,200株を103,384百万円で取得しております。

また、平成25年7月に、7,914,100株を41,258百万円で取得しております。

### (7)後発事象

自己株式の取得については、(6)③に記載しております。

## 4. (参考) 四半期財務諸表

## (1)四半期貸借対照表

	前会計年度(要約) (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)		
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	20, 869	18, 857		
売掛金	2, 769	229		
貯蔵品	227	186		
関係会社預け金	101, 312	16, 783		
その他	431, 032	434, 934		
流動資産合計	556, 211	470, 991		
固定資産				
有形固定資産	169, 788	166, 969		
無形固定資産	43, 905	40, 939		
投資その他の資産				
関係会社株式	5, 073, 510	5, 073, 536		
関係会社長期貸付金	1, 588, 072	1, 618, 072		
その他	36, 364	36, 718		
投資その他の資産合計	6, 697, 946	6, 728, 327		
固定資産合計	6, 911, 640	6, 936, 237		
資産合計	7, 467, 851	7, 407, 229		

- (注) 1.本資料における四半期財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象外であります。
  - 2.本資料における四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」に基づいて作成しております。

	前会計年度(要約) (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	184	11
1年内償還予定の社債	120, 000	130, 000
1年内返済予定の長期借入金	223, 300	142, 500
未払法人税等	19, 708	_
関係会社預り金	89, 376	86, 873
その他	32, 151	37, 015
流動負債合計	484, 720	396, 400
固定負債		
社債	1, 046, 258	1, 076, 225
長期借入金	1, 021, 530	1, 021, 530
関係会社長期借入金	240, 000	240,000
退職給付引当金	31, 858	32, 162
資産除去債務	1, 140	1, 146
その他	1, 171	1, 163
固定負債合計	2, 341, 959	2, 372, 227
負債合計	2, 826, 680	2, 768, 628
純資産の部		
株主資本		
資本金	937, 950	937, 950
資本剰余金	2, 672, 826	2, 672, 826
利益剰余金	1, 598, 861	1, 699, 700
自己株式	△568, 458	△671, 869
株主資本合計	4, 641, 179	4, 638, 607
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△7	△7
評価・換算差額等合計	△7	△7
純資産合計	4, 641, 171	4, 638, 600
負債純資産合計	7, 467, 851	7, 407, 229

- (注) 1.本資料における四半期財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象外であります。
  - 2.本資料における四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」に基づいて作成しております。

# (2) 四半期損益計算書

## 【第1四半期累計期間】

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業収益	227, 305	229, 877
営業費用	34, 130	33, 266
営業利益	193, 175	196, 611
営業外収益		
受取利息	6, 444	5, 475
物件貸付料	2, 926	2, 844
雑収入	203	540
営業外収益合計	9, 574	8, 860
営業外費用		
支払利息	4, 216	3, 803
社債利息	4, 688	3, 918
雑支出	1, 467	1,680
営業外費用合計	10, 372	9, 401
経常利益	192, 377	196, 069
税引前四半期純利益	192, 377	196, 069
法人税等	611	400
四半期純利益	191, 766	195, 668
(参考)営業収益の主な内訳		
受取配当金	190, 171	195, 031
グループ経営運営収入	4, 750	4, 626
基盤的研究開発収入	30, 250	28, 625

- (注) 1.本資料における四半期財務諸表は、法定開示におけるレビュー対象外であります。
  - 2.本資料における四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」に基づいて作成しております。

### ≪予想の前提条件その他の関連する事項≫

本資料に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされもしくは算定したものです。

将来の予測及び将来の見通しに関する記述に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業 運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結 果、パフォーマンス及び成果は、本資料に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述と異なる 可能性があります。

### 株式の状況 (平成25年6月30日現在)

### 1. 所有者別状況

	121	11 11/	2.2.かくわじ								
					株式の	) 状況(1]	単元の株式数	文100株)			単元未満
区		分	政府及び	A -11 100 HH	金融商品	その他の	外国	去 人 等	個人	-1	単元不価株式の状
		,,	地方公共団体	金融機関	取引業者		個人以外	個 人	その他	計	況(株)
			<u>Д</u> , , ,								
株	主	数	3	270	78	6, 981	1,081	943	855, 436	864, 792	
			単元								
所有	7株	式数									
( )	单 :	元)	4, 312, 319	1, 968, 616	65, 548	168, 166	3, 029, 339	5, 806	3, 665, 091	13, 214, 885	1, 708, 735
			%								
	害	自合	32. 63	14. 90	0. 50	1. 27	22. 92	0.04	27. 73	100.00	

- (注) 1. 上記「個人その他」および「単元未満株式の状況」の中には、自己株式がそれぞれ1,580,294単元および77株含まれております。なお、自己株式158,029,477株は株主名簿上の株式数であり、平成25年6月30日現在の実質的な所有株式数は、158,029,177株であります。
  - 2. 上記「その他の法人」および「単元未満株式の状況」の中には、証券保管振替機構名義の株式がそれぞれ159単元および72株含まれております。
  - 3. 単元未満株式のみを有する株主数は、226,940人であります。

### 2. 所有数别状况

	2. 万有数对状况										
					株式の	状 況 (1)	単元の株式数	(100株)			単元未満
区		分	1,000単元	500 単元	100 単元	50 単元	10 単元	5 単元	1 単元	計	株式の状
			以 上	以上	以上	以上	以上	以上	以上	訂	況 (株)
			人								
株	主	数	388	160	837	1,010	24, 645	56, 443	781, 309	864, 792	
			%								
	割	」 合	0.04	0.02	0. 10	0.12	2.85	6. 53	90. 35	100.00	_
			単元								
所有	す株	式数									
( ]	単	元)	10, 941, 105	109, 888	169, 600	65, 448	379, 132	342, 923	1, 206, 789	13, 214, 885	1, 708, 735
			%								
	割	合	82. 79	0.83	1. 28	0. 50	2. 87	2. 59	9. 13	100.00	_

- (注) 1. 上記「1,000単元以上」および「単元未満株式の状況」の中には、自己株式がそれぞれ1,580,294単元および77株 含まれております。
  - 2. 上記「100単元以上」および「単元未満株式の状況」の中には、証券保管振替機構名義の株式がそれぞれ159単元 および72株含まれております。

### 3. 大株主

5. XW_											76 AT 1	<del>↑</del> ₩	- W	¥L.)	- Jal	L _	7
氏	名	又	は	名	称	所	有	株	式	丕ケ	発行》						
											所有	休	工	釵	()	剖	台
										千株							%
財		務	大		臣		43	1, 23	1					32.	59		
日本トラ	スティ・サ	トービス信託銀	行株式会社	(信託口)			4	8, 97	5					3.	70		
日本マス	タートラス	スト信託銀行株	式会社(信言	托口)			3	7, 13	8					2.	81		
日本トラ	ラスティ・	サービス信	託銀行株式	会社(信託口	39)	18, 533					1.40						
	ビーティ ィ クライ		オムニバン	ス アカウント	`	15, 062			1. 14								
モックス	レイ・アン	/ド・カンパニ	ー・エルエ	レシー		14, 577					1. 10						
	-ス マン/ ス アカウ		カ エヌエイ	ロンドン エス	、エル	13, 099				0.99							
N	T 7	Γ 社	員	持 株	会		1	0, 27	3		0.78						
ステート 5224		トバンクアン	ノド トラス	トカンパニー	5 0			8, 90	4					0.	67		
ステート 5225		ト バンク アン	ノド トラス	トカンパニー	5 0			8, 52	2		0. 64						
		計					60	6, 31	8					45.	82		

(注) 当社は自己株式158,029,177株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。